

2016年(平成28年)12月16日

RITICA

『ボディウォッシュ クレイ』 『ボディウォッシュ チャコール』

自然の恵みから抽出された美容成分で肌を包み込む
ナチュラル志向のスキンケアブランド「RITICA(リティカ)」が誕生！
天然ミネラルを含むクレイ・チャコール配合の“できたて泡”で肌磨き。

2017年2月1日発売

ロゼット株式会社は、自然の恵みから抽出された美容成分で肌を包み込み、フレッシュソープのできたて泡で洗う新発想のボディソープ「RITICA ボディウォッシュ クレイ」「RITICA ボディウォッシュ チャコール」を新発売いたします。

しなやかハリ肌



NEW!

RITICA ボディウォッシュ クレイ
300mL/900円(税抜)

スツキリすべ肌



NEW!

RITICA ボディウォッシュ チャコール
300mL/900円(税抜)

発売背景

近年、さらなる広がりを見せている国内のボディソープ市場。中でも自分らしさを求める30代を中心とした女性からは、ファミリーユースのブランドではなく、香りや美容成分、パッケージデザインなど、こだわりを持って商品を選ぶ傾向が高まっています。さらに当社独自のアンケートでも数多くのユーザーから「ボディソープ」を発売してほしいという声を多くいただきます。そのような市場背景、消費者ニーズに応えるべく誕生したブランドが「RITICA」です。

「肌や気持ちの余分なものを脱ぎ捨ててリセット。私の毎日を新しく、ナチュラルに。」

「RITICA」という名前の由来は、サンスクリット語で“ナチュラル”の意。濃密な弾力泡で肌をやさしく包み込み、やすらぎの香りで心身をとほぐし、自然の恵みから抽出された美容成分で肌を洗い上げます。ただ洗うだけではなく、仕事や家事、育児などで日々忙しく過ごす現代女性のバスタイムをリラックス&リフレッシュするための新発想のボディウォッシュです。

お問い合わせ先:ロゼット株式会社 広報担当:高澤 TEL03(3471)7459

ROSETTE

RITICA

商品概要

<シリーズ共通特長>

●何度も触れたい肌へ

濃密な弾力泡がやさしく肌を包み込み、自然の恵みから抽出された美容成分が肌に必要なうるおいを守りながら皮脂や老廃物もすっきり洗い落とします。

●フレッシュな泡をキープする、空気に触れにくい真空ボトル

空気に触れにくい真空ボトルを採用することで、これまでは配合が難しかった美容成分(保湿成分)をたっぷりと配合することができるようになりました。バスルームでの水蒸気や酸化を気にすることなく、いつでもできたての新鮮&清潔な泡で洗えます。

●肌をやわらかくなめらかに整える共通オイル

マカデミア種子油・ヒマワリ種子油・ブドウ種子油

商品名: RITICA ボディウォッシュ クレイ [ボディソープ] 300mL / 900円(税抜)

フレッシュソープのできたて泡で洗う、新発想のボディウォッシュ。

天然クレイのチカラでくすみ(古い角質)をオフ。しなやかなハリ肌へ

濃密な弾力泡がやさしく肌を包み込み、天然ミネラルを含むクレイ※のパック効果で肌に必要なうるおいを守りながら皮脂や老廃物もすっきり落とします。しなやかでなめらかなハリ肌に洗い上げます。

※タナクラクレイ(天然スクラブ成分)

真空ボトルならではの美容成分(保湿成分)をたっぷりと配合

タチジャコウソウ花/葉エキス、ヒルベリー葉エキス、マヨラナ葉エキス

やすらぎ感のあるハーバルグリーンフローラルの香り

バスタイムをゆったりリラックスタイムに！

商品名: RITICA ボディウォッシュ チャコール [ボディソープ] 300mL / 900円(税抜)

フレッシュソープのできたて泡で洗う、新発想のボディウォッシュ。

天然炭のチカラで毛穴汚れをしっかりと吸着。スッキリすべすべ肌へ

濃密な弾力泡がやさしく肌を包み込み、天然ミネラルを含むチャコール※の吸着作用で肌に必要なうるおいを守りながら皮脂や老廃物もすっきり落とします。すべすべで透きとおるようなクリア肌に洗い上げます。

※炭(皮脂吸着成分)

真空ボトルならではの美容成分(保湿成分)をたっぷりと配合

レモンガラス葉/茎エキス、マンダリンオレンジ果皮エキス、セイヨウハッカ葉エキス

爽やかさのあるハーバルシトラスの香り

バスタイムをすっきりフレッシュタイムに！

[発売日] 2017年2月1日

[発売場所] パラエティショップ、ドラッグストア その他

会社名 | ロゼット株式会社

住所 | 〒140-0004 東京都品川区南品川 2-2-10 南品川 Nビル 8階

創業 | 1934年9月

URL | <http://rosette.jp>

お問い合わせ先 | TEL03-3471-7459(広報担当:高澤)